

<代表者コメント>

東京都職域連携がん対策支援事業に参加して2年目になりますが、東京都福祉保健局の方のご支援で一段とがんに対する知識を深め、新たな予防対策を実施することが出来ました。

健康経営はまず従業員の皆様に健康増進意識を持ってもらうことが重要と考えます。今回実施した食生活指導は事前に従業員の昼食の写真を撮影、当日はそれを見ながら指導の先生に良い点・悪い点を指摘していただくという方法で行われ、今後のメニューのあり方を改めて考え直す機会づくりが出来ました。翌日の昼食から先生のアドバイスを実行する人も出てきており実施効果が大きかったと感じております。今後も従業員と共に健康増進活動を続けていきたいと思っております。

(取締役総務部長 手塚裕)



<アドバイザーコメント>

安全衛生委員会を新規に立ち上げ、実効的な社内検討体制を整えたこと、会社目標に掲げた精密検査受診率100%を確実に達成したその実行力は高く評価できる。また、社内セミナーの実施手法は見事であった。貴社における啓発手法・着実な課題解決に向けた企画力は他企業の参考となると考える。



東京トラック運送株式会社

～従業員への受診啓発を通じた健康管理規程の着実な運用～

業 種	運輸業	創 業	1961年
主要事業	一般貨物自動車運送事業		
常時使用する従業員数	正規 216人	非正規	74人
本社等所在地	東京都江東区新砂1-13-13		
認定事業所	本社		

取組の ポイント

- 管理職を対象とした人間ドックの先行受診
- 社内報を活用したがん検診についての情報発信
- 既存の研修機会を活用したがんセミナーの開催

がん検診実施状況	胃がん検診	○	肺がん検診	○	大腸がん検診	○
	乳がん検診	○	子宮頸がん検診	○		

平成27年度までの取組や課題など

- 「ドライバーが病気になったままハンドルを握らせてはならない」、「会社に起因する自動車事故は起こしてはならない」という考えが会社経営の根幹にあり、事故防止の観点からも従業員の健康管理は非常に重要であると認識していた。
- 平成26年度までは労働安全衛生法に定める健康診断を中心に従業員の健康管理に取り組んでおり、がん検診等のがん対策の取組は実施していなかったが、従業員ががんに罹患したことをきっかけに、会社としてがん対策に取り組むこととした。
- 取組の初年度である平成27年度は、まず会社全体でがんに対する理解を深めるため、東京都から提供されたリーフレットを用いて、役員会議・支店長会議等の場で幹部職員と勉強会を行うとともに、各支店長がそれぞれの支店の従業員にがん教育を行うようにした。